

FAロボット科

基準：普通課程/製造設備科（年間 1,400 時間）

茨城県立
筑西産業技術専門学院

筑西市玉戸 1336-54 電話 0296-24-1714



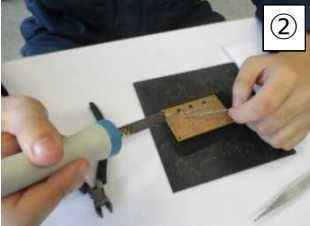
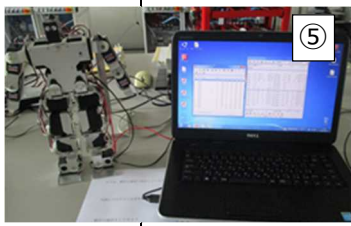
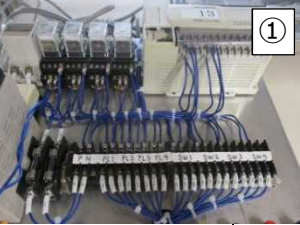
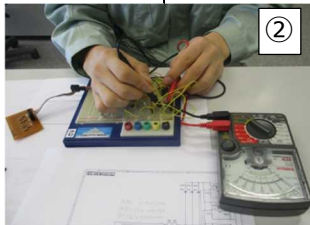
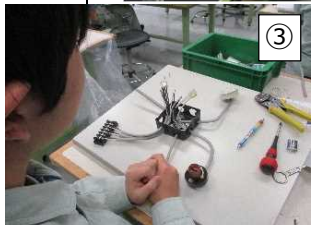
生産年齢人口の減少により、工場の自動化（FA：ファクトリーオートメーション）は、中小企業などでも着実に進んでいます。その安定した稼働には、システム制御に精通した技術者による「メンテナンス」が不可欠です。産業用ロボット安全教育の資格取得をはじめ、電気設備の配線作業に必要な「第二種電気工事士」、工場の保全業務に必要な基本的知識・技能を有することを証明する国家検定「機械保全技能検定（3級）」の取得を目指します。また、3次元 CAD/CAM によりモノづくりの楽しさも実感できるカリキュラムとなっています。

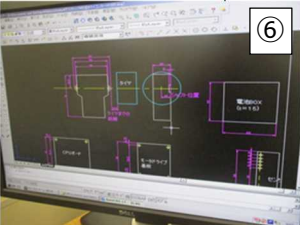
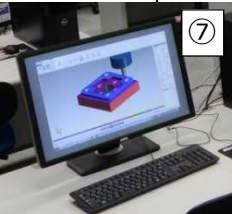
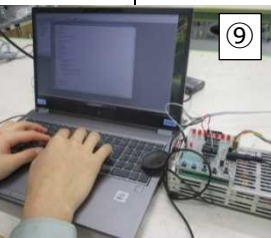
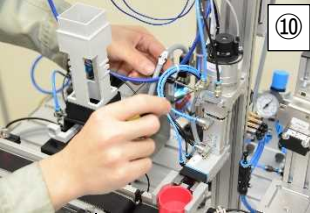
対象者	新卒者・既卒者・離職者（高校卒業程度の学力を有すると認められる方）		
定員	12 名（4 月開始）／3 名（10 月開始）		
訓練期間	1 年間（4 月生：4 月～翌年 3 月 / 10 月生：10 月～翌年 9 月） 休業日：土日祝祭日、季節休業（8/1～8/17、9/27～9/30、12/25～1/5）、選考試験日ほか		
経費	入学料：5,650 円 授業料：年額 139,600 円（69,800 円を半期ごと納入） ＜減免要件＞ 両親（同居）及び本人の市町村民税所得割額の合計額に応じて減免 合計額 100 円未満：全額免除 100 円～25,600 円未満：2/3 免除 25,600 円～51,300 円未満：1/3 免除 51,300 円～154,500 円未満の扶養多子（3 人以上）世帯：1/4 免除		
	教科書：11,000 円程度 訓練生総合保険 年間 8,550 円（R6 年実績）※任意加入		
訓練時間	年間 1400 時間（7 時限／日） 8:35～15:40〔昼休憩 12:15～13:00〕		
訓練の内容	測定基本実習：測定の基礎知識（測定器の管理・交差と精度・測定誤差）、電気・電子測定 工作基本実習：作業工具の取扱い、板金加工、基板加工 コンピュータ操作基本実習：アプリケーションソフトの利用（文書作成、表計算、表計算マクロ、プレゼンテーション） 回路組立基本実習：電気・電子回路組立（はんだづけ・制御盤組立） 製造設備組立実習：製造設備の分解・組立、各種設備の点検・診断・保全・保全 製造設備制御実習：シーケンス制御（有接点・PLC） CAD/CAM 実習：汎用 CAD/CAM ソフトの基本操作、図面作成、加工 コンピュータ操作応用実習：ビジネスソフトとの応用操作、マイコン用プログラミング FA システム応用実習：生産ライン設備の製作・組立て・調整・検査		
主な就職先 職業別	❖ 製造設備管理・保全 （設備メンテナンス、産業用ロボットの設置・設定・保守点検） ❖ 配電盤・制御盤等組立等 ❖ NC 機械オペレータ ❖ CAD オペレータなど 「職業」をもっと知りたい方はこちらのサイトへ 職業情報提供サイト (日本版 O-NET) jobtag 職業について、内容、就労する方法、求められる知識・スキルや、どのような人が向いているかなどが総合的にわかる厚生労働省内サイトです。サイト内で左の職業名で検索すると詳しい内容わかります。 job tag 検索		
主な取得資格	● 技能検定（機械保全／電気系保全作業 3 級） 受験料：10,800 円（23 歳未満の学生） 14,600 円（23 歳以上の学生） 機械保全技能士は、その技能を証明する国家資格です。取得することで、設備のメンテナンス業務で必要となる幅広い知識を身につけることができ、保全の知識と技能が第三者からも明らかな形で公平に評価されます。		
	● 第二種電気工事士 受験料：9,300 円 第二種電気工事士は、住宅・小規模店舗・事業所などの電気工事を安全に行うための国家資格です。600V 以下で受電する場所の配線や電気設備等の工事に携わることができます。 ● MOS（Word・Excel） 受験料：8,580 円（学割） MOS は、Word・Excel の知識・操作スキルを客観的に評価・証明する資格試験です。MOS を取得することは実践的なパソコンスキルを有することの証明となり、就職・転職時のアピールとしても活用できます。		

- 産業用ロボットの教示等特別教育修了証
- 産業用ロボットの検査等特別教育修了証
- 自由研削といし特別教育修了証
- アーク溶接特別教育修了証

一定の危険・有害な業務に労働者を就かせるとき、事業者は、その業務に関する安全または衛生に関する特別の教育を行わなければなりません（労働安全衛生法第 59 条第 3 項（特別教育））

訓練スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月
学科 制御実習 (シーケンス制御) ① 春季休業	第二種電気工事士学科 第二種電気工事士【学科】	② 測定・組立実技	③ 第二種電気工事士実技 第二種電気工事士【技能】	④ 特別教育 夏季休業	⑤ 製造設備組立・制御 (組立・プログラミング)
 ①	 ②		 ④	 ⑤	
 ①	 ②	 ③		 ⑤	

10月	11月	12月	1月	2月	3月
学科 CAD/CAM ⑥	⑦ CAM	⑧ 工場電気設備電気配線	⑨ 機械保全 3 級 冬季休業 技能検定 機械保全 3 級	⑩ 情報実習 (MOS・マイコンのプログラミング)	⑩ 製造設備制御 (調整) 春季休業
 ⑥	 ⑦	 ⑧	 ⑨	 ⑩	 ⑩